≪ 第1回 子ども読書ボランティア研修会 ≫

【趣 旨】

県内各地で読書ボランティア活動に携わる方々が、子どもたちの読書活動がより豊かな ものにするために必要な知識や技術等について学び、個々の資質を高める機会にするとと もに、相互に交流する機会を設定することにより、新たなつながりや活動の場づくり等、 学びの成果を社会に生かす取り組みを市町等と連携して展開することを目指す。

【日 時】 令和和4年7月11日(月)13:15~16:15

【会 場】 長浜まちづくりセンター 2階 多目的ホール

【参加者】 80名(内訳:就学前の子ども・小学生向けの読書ボランティア、学校図書館司書、県内公共図書館・市町行政関係者等)※ 感染症対策のため定員を80名として開催

【内容】 1. 実践事例の紹介

- ・「おうちで読書」ブース出展のススメについて 滋賀県教育委員会事務局生涯学習課員 より
- ・「おうちで読書」の取り組み 安土小学校おはなしボランティアにょきにょき 藤田 靖子 さん
- ・「えほんのひろば」の取り組み おはなしボランティアと芸術の会 代表 鹿取 美和 さん

2. 講演

- ・演題 「子どもが主役になる本との出会いの場づくり」
- ・講師 絵の本あれこれ研究家 加藤 啓子 さん
- 3. 情報交換
 - ・少人数のグループに分かれて、絵本の読み聞かせについての情報交換

実践事例の紹介

・「おうちで読書」ブース出展のススメについて

県生涯学習課員より、「おうちで読書」の目的、目指す姿について説明し、「おうちで読書」ブース出展のススメを紹介しました。アウトリーチ型の啓発活動により、「本当に届けたい親子」へ本を届けるにはどのようなアプローチができるか、事前にどのような準備をするとよいかなども併せて紹介しました。

・「おうちで読書」の取り組み

藤田さんからは、地域にある神社の拝殿 で企画された「おはなし会」の事例を紹介 していただきました。前年度の研修会で学 ばれたことを生かし、「おうちで読書」ブ



ース出展の取り組みを、楽しんで実践されている様子が伝わるお話でした。

・「えほんのひろば」の取り組み

鹿取さんからは、様々な場所で開かれている「えほんのひろば」の取り組みの様子を 紹介していただきました。米原市役所本庁舎や森の中、親子や大人の方が集まるカフェ、 小学校等、子どもと出会える場所へ出向き、自然に絵本と触れ合える空間づくりや、日 頃気を付けていること、企画を考える際に工夫していること等を話していただきました。

● 講演

加藤さんご自身が選書された 200 冊近い絵本を並べられ、絵の本ひろばの中で、具体的な手法や子どもとの関わり方などをお話いただきました。お子様と一緒に参加された方もおられ、子どもを前に、本を手に取って語り掛ける様子も見せていただきました。

絵の本ひろばでは、一般的な絵本に限らず、料理本や写真本の他、ちょっと個性的な 本など、どのような本を選びどのように読むと子どもが自然とひきつけられていくのか を具体的な実演と併せてお話しいただきました。

子どもが主役になる本との出会いをテーマに、豊富な実践を通じて導き出された子ど もへのアプローチの仕方や、「絵の本ひろば」という環境づくりの理念、絵の本が持つ 魅力などについて、丁寧な語り口でわかりやすく御教示いただきました。



● 情報交換

少人数のグループに分かれて、新たに挑戦できそうなことやアウトリーチの企画など について、各自の実践を紹介し合いながら話し合っていただきました。「できたらいい な」のアイデア出しを目標にして話し合うことにより、参加者同士の新たなつながりが

生まれそうなグループや、お互 いの活動に関する情報を共有 し、新しい企画を相談されてい るグループもありました。



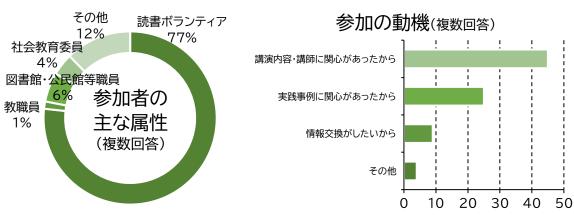
● 参加者の感想

講演に関しては、「ひろば読みの世界に引き込まれました」、「絵本の読み方に縛られていましたが、自分が楽しんで自由に読んでよいことに気づき、気持ちが楽になりました」、「楽しいが原動力であることや子どもに笑顔を届けることの大切さなどを改めて感じる機会となり、良い刺激を受けました」等、加藤さんの御講演に共感し、多くを学ぶ

ことができたという声が多数寄せられました。

事例紹介に関しては、「神社での読み聞かせの事例が大変参考になった」、「オープンスペースでの読み聞かせに挑戦してみたい」、「自分たちがワクワクできる活動を企画したい」、「ボランティアは『楽しいが原動力』の言葉に同感です」、「外で実施する絵本の広場がとても素敵だと思いました」「アウトリーチを進めるには、行政とボランティア団体との連携をより進めていく必要があると感じました」「教員向けの啓発にも力を入れたいと思いました」「オープンスペースでの読み聞かせに挑戦してみたい」「自分たちがワクワクできる活動を企画したい」等、新たな活動の場を企画された思いや今後の展望に共感し、多くを学ぶことができたという声が聞かれました。

● 参加者アンケートの集計結果



満足度評価

アンケート回答者 66 名、アンケート未提出者数は「回答なし」として集計しています。

